

Mizuho Daily Market Report

2024/9/24

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	143.72	143.61	▲0.24	+2.99
EUR	1.1100	1.1111	▲0.0051	▲0.0022
AUD	0.6805	0.6838	+0.0031	+0.0086
SGD	1.2931	1.2905	+0.0000	▲0.0048
CNY	7.0587	7.0521	+0.0051	▲0.0451
MYR	4.2048	4.2030	▲0.0007	▲0.0982
THB	32.97	33.01	▲0.05	▲0.22
IDR	15214	15200	+50	▲200
PHP	55.95	55.97	+0.29	+0.09
INR	83.54	83.56	▲0.02	▲0.33
VND	24609	24618	+16	+75

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.749%	+0.8 bp	+13.1 bp
日本(10年)	0.850%	+0.0 bp	+0.2 bp
ユーロ圏(10年)	2.156%	▲5.2 bp	+3.4 bp
オーストラリア(5年)	3.579%	+4.2 bp	+15.7 bp
シンガポール(5年)	2.315%	+0.0 bp	+6.5 bp
中国(5年)	1.710%	▲0.1 bp	+0.4 bp
マレーシア(5年)	3.489%	+0.6 bp	+0.4 bp
タイ(5年)	2.170%	+0.0 bp	▲7.6 bp
インドネシア(5年)	6.217%	▲1.1 bp	▲24.6 bp
フィリピン(5年)	5.581%	+3.8 bp	▲29.5 bp
インド(5年)	6.682%	+0.5 bp	+0.2 bp
ベトナム(5年)	2.060%	+0.0 bp	▲2.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	42,124.65	+0.1%	+1.2%
N225(日本)	37,723.91	+0.0%	+3.1%
STOXX50(ユーロ圏)	4,885.57	+0.3%	+1.2%
ASX(オーストラリア)	4,515.00	+0.3%	▲0.2%
FTSE(シンガポール)	3,638.54	+0.4%	+1.9%
SSEC(中国)	2,748.92	+0.4%	+1.7%
SENSEX(インド)	84,928.61	+0.5%	+2.3%
JKSE(インドネシア)	7,775.73	+0.4%	▲0.5%
KLSE(マレーシア)	1,665.30	▲0.2%	+0.8%
PSE(フィリピン)	7,417.25	+2.3%	+4.4%
SETI(タイ)	1,447.90	▲0.3%	+0.9%
VNINDEX(ベトナム)	1,268.48	▲0.3%	+2.4%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	284.13	+0.6%	+2.6%
金	2,628.72	+0.3%	+1.8%
原油(WTI)	70.37	▲2.2%	+0.4%
銅	9,413.08	+0.7%	+1.6%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	143.00	—	145.30
EUR/USD	1.0930	—	1.1250
AUD/USD	0.6685	—	0.6850
USD/SGD	1.2880	—	1.3020
USD/CNY	7.0460	—	7.0690
USD/INR	4.1600	—	4.2230
USD/THB	32.60	—	34.05
USD/IDR	15110	—	15450
USD/PHP	55.30	—	56.70
USD/INR	83.30	—	84.10
USD/VND	24,100	—	25,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は144円台前半でオープン。本邦休日を受けて動意に乏しい中、午前中はアジア株の堅調な推移等を背景に144円前半まで上昇。しかし勢いは続かず午後にかけて反落し、144円台前半で海外市場へ渡った。アジア通貨は総じて軟調な展開となった。

海外市場のドル円は143円台前半NYオープン。NY午前中に発表された米9月S&Pグローバル製造業PMIは予想を下回るも、サービス業PMIが予想以上の伸びを記録した事が好感され、発表後は144円台前半まで戻す。しかし、その後はグールズビー・シカゴ連銀総裁の「向こう1年にかけて一段の利下げが実施されることを見込む」との発言を受け伸び悩み、143円台前半まで反落。午後米金利が低水準で推移する展開を受け、143円台前半まで値を下げる。その後はドル売り一巡となり、小幅買い戻され、143円台前半でクローズ。

【金利】

前営業日の米金利は横ばい。米9月S&Pグローバルサービス業PMIが予想以上の伸びとなったことで米10年債利回りは一時3.79%台に上昇した。しかし、その後のシカゴ連銀総裁の発言などもあり、米10年債利回りは低下し、3.74%台へ水準を戻した。その後はそのままの水準を維持してクローズした。

【予想】

本日のドル円は底堅い推移を予想。前営業日が東京休日だったこともあり、実需フローに絡むドル買いなどもあり底堅い展開が続くと思われる。また、年内の米国利下げ織り込みが年内3回を既に織り込んでいることを踏まえると、更なるドル売りが進みにくい状況もあり、引き続き、底堅い推移を予想する。

【本日の予定】

(日本) 9月 複合PM(速) / 製造業PM(速) / サービス業PM(速)
(日本) 流動性供給入札
(アジア) 8月 タイ 貿易収支
(アジア) 8月 韓国 PPI
(アジア) 豪 金融政策会合
(欧州) 8月 独 輸入物価指数
(欧州) 9月 独 IFO企業景況感指数
(欧州) 独 国債入札(2Y)
(米国) 7月 FHFA住宅価格指数
(米国) 9月 コンファレンス「ホト」消費者信頼感
(米国) 9月 フィアデルフィア連銀非製造業活動
(米国) 9月 「リッチモンド」連銀景況 / 「リッチモンド」連銀製造業指数
(米国) カシカリ・ミネアポリス連銀総裁講演
(米国) 国債入札(2Y)
(米国) 国連総会一般討論演説開始(NY)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、現実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。